

平成28年度

佐賀県立高等学校・中学校生徒募集定員について

県立高校再編整備推進室

〔A〕 県立高等学校全日制課程

1 募集定員総数

平成28年3月の県内の中学校卒業見込者数（国公立）は8,961人となっており、平成27年3月の卒業生数（国公立）8,978人（実績）と比較して17人減少する見込みである。

このため、平成28年度の県立高等学校（全日制課程）全体の募集定員は、全日制高校進学率及び公私の分担等を勘案し、6,440人とする。

これは、平成27年度の6,480人と比較して、40人の減である。

全日制課程募集定員総数の前年度比較 (単位：人)

	平成28年度	平成27年度	増 減
募集定員	6,440	6,480	-40

2 県立高等学校別の募集定員

(1) 県立高等学校の募集定員の策定

県立高等学校の募集定員については、私立中学校在籍者のうち、成穎中学校を除き、ほとんどは在籍する私立中学校の系列高等学校へ進学するため、国公立中学校卒業見込者数（成穎中学校から県立高等学校への進学見込者数を含む。以下同じ。）を基本として策定する。

また、各県立高等学校の募集定員については、学区（地区）別の国公立中学校卒業見込者数の動向、これまでの各学校の募集定員変更の経緯及び志願状況等を勘案して決定する。

(2) 募集定員変更の対象

① 募集定員変更の対象学区・地区

- ◎ 東部学区（旧東部学区・旧中部学区）
 - ・ 増減なし
- ◎ 西部学区（旧北部学区・旧西部学区）
 - ・ 旧北部学区については増減なし
 - ・ 旧西部学区（武雄・杵島地区）において40人の減

(状況説明)

平成28年3月の国公立中学校卒業見込者数は、平成27年3月の国公立中学校卒業生数8,609人と比べて、65人減の8,544人であり、学区ごとの状況は、以下のようになっている。

ア 平成28年度からの新しい東部学区：124人減

<旧学区ごとの内訳>

- 旧東部学区：65人減
- 旧中部学区：59人減

イ 平成28年度からの新しい西部学区：59人増

<旧学区・地区ごとの内訳>

- 旧北部学区：89人増
- 旧西部学区：30人減
 - ・ 伊万里地区：26人減
 - ・ 武雄・杵島地区：21人減（うち、県立武雄青陵中学校は40人減）
 - ・ 鹿島・藤津地区：17人増

従って、124人の減となる新しい東部学区については、平成27年3月の中学校卒業生数が旧東部・旧中部それぞれの学区で61人増、53人増であったにも拘わらず学級増を行っていないことを勘案し、増減なしとする。

また、59人増となる新しい西部学区のうち、89人増となる旧北部学区については、翌平成29年3月に同程度の中学校卒業見込者の減が見込まれることから増減なしとするが、旧西部学区については、平成27年3月の中学校卒業生数が伊万里地区で6人増、武雄・杵島地区で54人減、鹿島・藤津地区で32人減であり、旧西部学区全体で80人減であったにも拘わらず学級減を行っていないことを勘案し、平成28年度の募集定員については最も減少が大きい武雄・杵島地区において40人の減とする。

② 募集定員変更の対象校及び対象学科

武雄・杵島地区においては、平成28年3月の県立武雄青陵中学校の卒業見込者数が40人の減となることから、武雄高校普通科を40人の減とする。

対象校の募集定員の前年度比較

(単位：人)

学校・学科名	平成28年度	平成27年度	増 減
武雄高等学校 普通科	240	280	-40

〔B〕 県立高等学校定時制課程及び通信制課程

1 定時制課程の募集定員

定時制課程の募集定員は、平成27年度と同じ280人とする。

(定時制課程募集定員の前年度比較)

(単位：人)

	平成28年度	平成27年度	増 減
募集定員	280	280	±0

2 通信制課程の募集定員

通信制課程の募集定員は、特に定めない。

〔C〕 県立中学校

県立中学校の募集定員については、平成27年度と同じ480人とする。

(県立中学校募集定員の前年度比較)

(単位：人)

	平成28年度	平成27年度	増 減
募集定員	480	480	±0